

「地域密着型金融の推進に関する取組み状況」について

2020年度

2021年7月26日

群馬銀行

目次

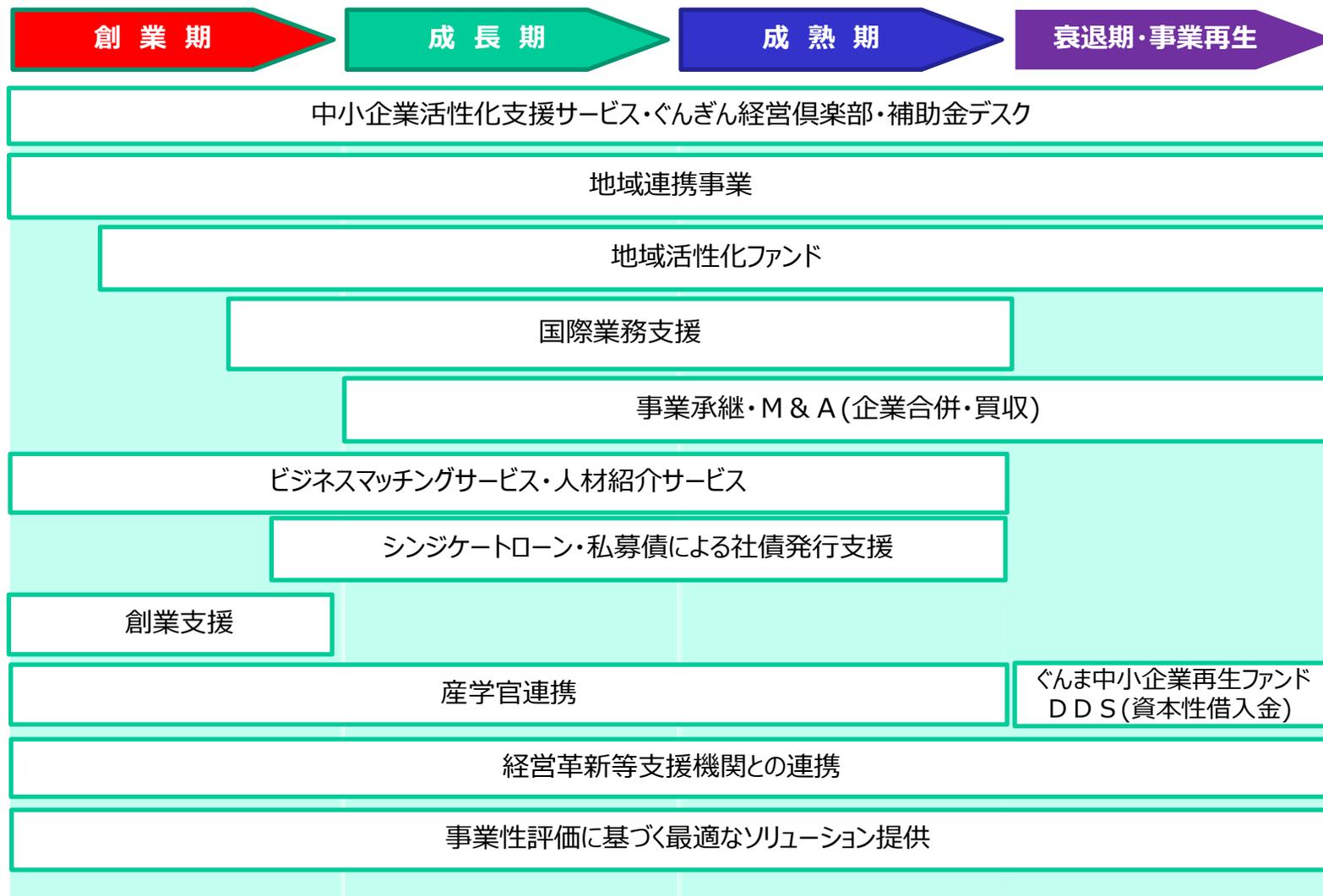
1. 地域密着型金融の取組み方針	1
2. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮		
(1) ライフステージ別の主なコンサルティング機能	2
(2) 創業・新事業支援への取組み	3
(3) 成長段階における支援への取組み	6
(4) 金融円滑化と経営改善支援への取組み	13
(5) 事業承継への取組み	14
3. 地域の面的再生への積極的な参画		
(1) 地方創生への取組み	15
(2) 事業性評価に基づく最適なソリューション提供	16
(3) 地域と一体になった地域活性化への取組み	17
(4) 人材育成への取組み	19
4. 地域や利用者に対する積極的な情報発信	20
5. 新型コロナウイルス感染症への対応について	22

1. 地域密着型金融の取組み方針

- 当行は「企業理念」に、「地域社会の発展を常に考え行動すること」、「お客さまとの創造的な関係を深めること」を掲げており、「地域密着型金融の取組み」は、「企業理念」の考え方に沿ったものといえます。
- 2019年4月よりスタートしている、「2019年 中期経営計画『Innovation 新次元』～価値実現へ向けて～」(計画期間 2019年4月～2022年3月)においても、めざす企業像として「金融サービスの革新により、お客さまニーズに応え、価値を実現する地域金融グループ」を掲げており、本計画を着実に遂行することこそ、「地域密着型金融の取組み推進」につながるものと考えております。また、「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に向けた取組みを推進するため、2019年2月に制定した「群馬銀行グループSDGs宣言」に沿った取組みでもあります。
- 2019年中期経営計画の諸施策は、2014年12月に閣議決定された「まち・ひと・しごと創生総合戦略」における地域経済活性化の取組みにも合致するものであり、地域資源を活用した事業化、生産性の向上、再出発に向けた環境整備など様々なライフステージにある企業の課題解決を支援し、「地方創生」に積極的に貢献してまいります。

2. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

(1) ライフステージ別の主なコンサルティング機能



(2) 創業・新事業支援への取組み

創業支援への取組み実績

創業支援の内訳	2019年度	2020年度
融資実行	500件	786件
グループ会社の活用※	99件	103件

※ぐんざんリース、群銀カードの商品活用

他金融機関と連携した創業支援

日本政策金融公庫、しののめ信用金庫、みずほ銀行など金融機関と連携した創業支援の取組みを行っております。

金融機関	2019年度	2020年度
日本政策金融公庫	31件	31件
その他	18件	19件

ドクターサポートローンの取扱い実績

ドクターサポートローンは、成長分野である医療業の新規開業等に活用できる融資商品です。

内訳	2019年度下期	2020年度上期	2020年度下期
件数	125件	73件	92件
金額	2,898百万円	1,837百万円	2,230百万円

ぐんぎんビジネスサポート大賞の実施

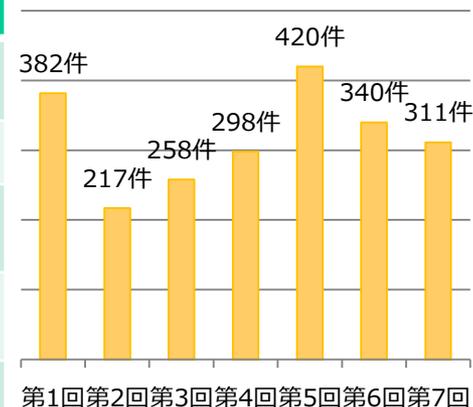
2013年度より、地方創生、地域経済の活性化、地域貢献を図るため「ぐんぎんビジネスサポート大賞」を実施しております。2020年度（第8回目）は、新型コロナウイルス感染症の影響により、開催を中止いたしました。

応募プランへの支援実績(第1回～第7回)

(2021年3月31日現在)

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	合計
応募件数(件)	382	217	258	298	420	340	311	2,226
表彰件数(件)	13	13	13	13	18	18	12	100
創業・第二創を行った件数(件)	10	4	2	7	6	4	2	35
ファンドによる出資(件/百万円)	4/136	4/139	2/110	0/0	1/100	0/0	0/0	11/485
補助金申請支援(件)	25	10	6	20	13	9	4	87

応募件数推移



ぐんまテックプランター

2021年3月12日に、次世代産業の創出・育成を目的として、群馬県など6機関と「ぐんま次世代産業創出・育成コンソーシアム」を組成いたしました。2021年度から、本コンソーシアムにより「ぐんまテックプランター」を主催し、大学や高専、企業等で生まれる科学技術の発掘・社会実装を促すプログラムを実施してまいります。

【参画機関】

当行、群馬県、しのめ信用金庫、群馬大学、前橋工科大学、群馬工業高等専門学校、株式会社リバネス



設立記者会見（2021.3.26）

外部機関と連携した支援

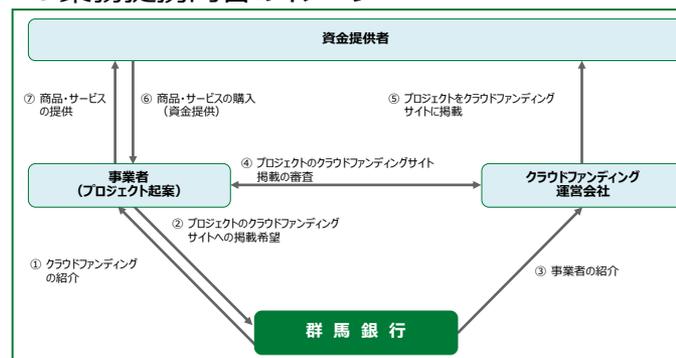
○クラウドファンディング活用希望先の紹介に関する連携

2018年9月に当行は株式会社マクアケ、株式会社CAMPFIREと、両社が運営するクラウドファンディング※サイトへプロジェクト候補先を紹介する業務提携契約を締結いたしました。
 本提携にともない、当行のクラウドファンディング運営会社との提携は2016年6月に提携した株式会社上毛新聞社を含め3社となります。本取組みを通じ、当行は取引先企業の新商品・新サービスの開発支援や、新たな資金調達手段の提供など、多様なニーズに向けた事業支援・成長支援を行ってまいります。
 なお、これまでに当行より取引先企業19社を紹介し、2社がプロジェクト成約に至っております。

※クラウドファンディングの仕組み

- インターネットを通じて事業者が不特定多数の人にプロジェクトを宣伝し、資金提供者として賛同を得た人々から小口の資金提供を受け、プロジェクトを実現していく仕組み。
- 当行が提携するクラウドファンディングは全て「購入型クラウドファンディング」であり、資金提供者は資金提供に対するリターンとして、プロジェクトに関する物品・サービス等を受け取る。

●業務提携内容のイメージ



●提携するクラウドファンディング運営会社

提携年月	提携企業名	所在地	クラウドファンディングサイト名
2016年6月	株式会社上毛新聞社	群馬県前橋市	「ハレブタイ」
2018年9月	株式会社マクアケ	東京都渋谷区	「Makuake」
2018年9月	株式会社CAMPFIRE	東京都渋谷区	「CAMPFIRE」

(3) 成長段階における支援への取組み

人材紹介サービス

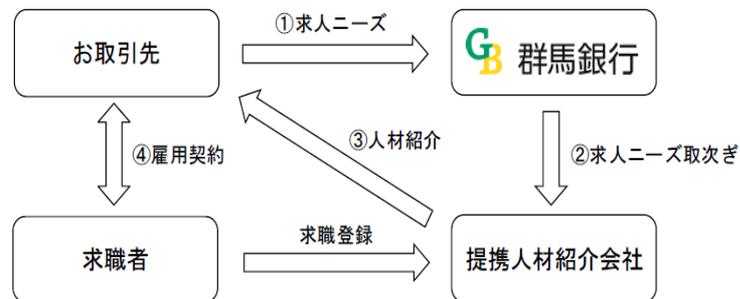
2020年1月に「有料職業紹介事業」の許可を取得し、人材紹介サービスを開始いたしました。本件を起点に人材紹介コンサルティングに積極的に取組み、取引先企業の事業成長サポートと地域経済活性化に貢献してまいります。

<概要>

本部の人材紹介業務担当者が取引先企業の人材ニーズをヒアリングしたうえで、提携する人材紹介会社と連携して、ニーズに沿った適切な人材をご紹介します。紹介対象人材は、取引先企業のニーズの高い「経営幹部・管理職」「専門職・技術職」等を中心に取組んでまいります。

実績数	2020年度上期		2020年度下期	
	件数	取引先	件数	取引先
相談受付	46人	34社	63人	35社
人材会社へ取次ぎ	40人	27社	50人	29社
成約	4人	3社	9人	9社

<スキームイメージ>



ミツバグループ退職者の再就職支援の取組み

株式会社ミツバおよび同社主要国内連結子会社（以下、「ミツバグループ」）の希望退職者へ再就職支援サービスを提供する株式会社リクルートキャリアコンサルティング（以下、「提携先」）と連携し、ミツバグループ希望退職者の再就職支援に取組みました。地域金融機関として当行が認識するコアコンピタンス（「情報力」「提案力」）を活かし、同退職者の採用ニーズのある取引先企業を、提携先へ取次ぐ再就職支援に取組んでおります。

中小企業活性化支援サービス

中小企業基盤整備機構・群馬県産業支援機構等と連携し、外部専門家と経営課題の解決に向けた相談等を通じ、取引先企業の本業支援に取り組んでまいりました。

外部支援機関	件数
群馬県よろず支援拠点	6
群馬県プロフェッショナル人材戦略拠点	0
中小企業庁(ミラサポ)	4
計	10

セミナー等開催

個々の取引先企業のニーズや、さまざまな業種に対応したオンラインセミナーやセミナー動画の配信等を実施いたしました。

セミナー名	開催日	開催方法等	参加人数
新型コロナウイルス緊急経済対策に係る助成金・補助金の無料相談会	2020年5月～7月	オンライン相談	17名
事業承継・相続オンラインセミナー	2020年11月27日	オンラインセミナー	60名
M&Aセミナー	2020年12月11日	オンラインセミナー	25名
企業型確定拠出年金導入企業さま向けオンラインセミナー	2021年1月14日 2021年1月20日	オンラインセミナー	60名
ウィズコロナ・アフターコロナ時代に打ち勝つ補助金活用セミナー	2021年3月2日	オンラインセミナー	66名
DX活用セミナーの動画配信	2021年3月31日	動画配信	-

補助金デスク

- 補助金の情報提供・補助金申請書の作成支援
経営革新等支援機関として、有益な補助金等の情報を提供するとともに、補助金申請書の作成ニーズがある取引先企業に対して、補助金申請書の作成支援に取り組んでおります。【2020年度 補助金申請書作成件数：13先】
- 助成金・補助金のセミナー開催
「ウィズコロナ・アフターコロナ時代に打ち勝つ補助金活用セミナー」を開催いたしました。
【開催日：2021年3月2日 参加者数:66名】
- 助成金・補助金の無料相談会開催
新型コロナウイルス緊急経済対策に係る助成金・補助金のWEBによる無料相談会を開催いたしました。
【開催期間 第1回：5月11日～14日 参加者数：7社 第2回：6月1日～7月10日 参加者数：11社】

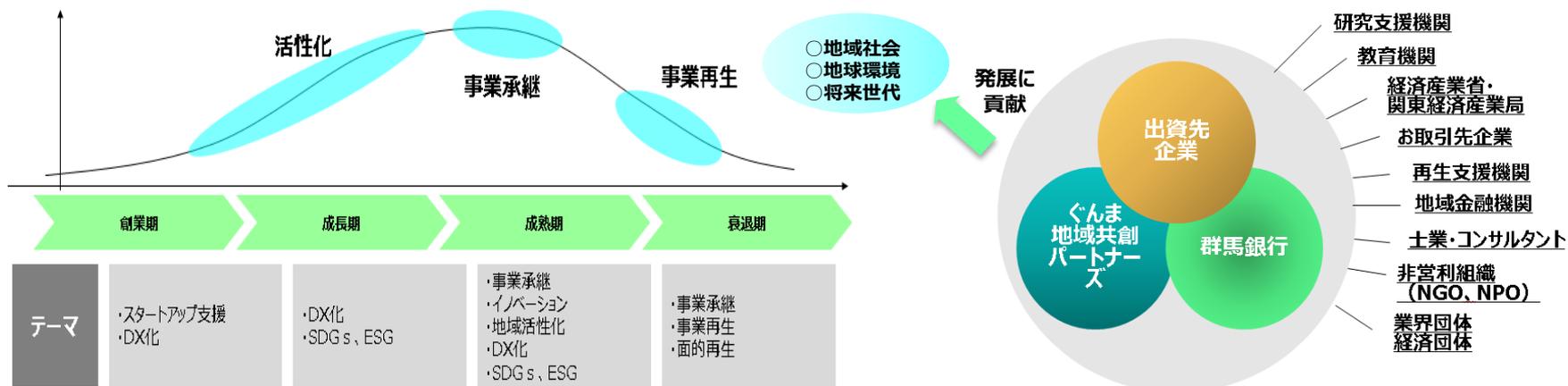
- 利子補給金制度
取引先企業の潜在化する設備ニーズの喚起を図るため、有益な利子補給金の情報を提供するとともに、利子補給金申請の支援を行ってまいります。

海外事業コンサルティング

- 海外展開における取引先企業の課題解決およびサポート体制の強化を目的に、2020年7月より「海外事業コンサルティング業務」を開始いたしました。
- 海外進出を検討する取引先企業への拠点設立アドバイスや現地口座開設サポートなどの実務支援、海外販路等開拓を希望する取引先企業への現地候補先のリストアップや商談のアレンジなどをパッケージで提供しております。
- 2020年度6件受託：当行の海外拠点や外部機関と連携しながら、取引先企業の海外展開を積極的にサポートしてまいります。

地域活性化ファンドを活用した資本支援の実施

当行は、2020年12月、新たに投資専門子会社「ぐんま地域共創パートナーズ」を設立し、取引先企業への資本性資金の供給と経営支援を行う態勢の充実を図りました。当行は、ぐんま地域共創パートナーズと共に事業承継や事業再生、ベンチャー育成支援などに積極的に取り組み、持続可能な地域社会の発展に貢献してまいります。



名称	出資実績 (うち今期)	投資対象
ぐんま医工連携活性化ファンド (ファンド総額：8.6億円)	7件/6.4億円 (4件/2.4億) (2014.11～2021.3)	医療産業の振興に資する、ものづくり 企業を中心とした中小企業等
ぐんぎんビジネスサポートファンド (ファンド総額：5億円)	9件/3.2億円 (－) (2015.5～2021.3)	将来の事業発展が期待できる中小企業等 製造業、流通業、サービス業をはじめ、環境・エネ ルギー、農林業など幅広い事業分野を対象
ぐんぎんビジネスサポート2号ファンド (ファンド総額：5億円)	5件/3億円 (2件/0.9億) (2017.3～2021.3)	ぐんぎんビジネスサポートファンドの投資対象および 産学連携の取組みを通じた大学発ベンチャー企業
計	21件/12.6億円 (6件3.3億)	

産学官連携

- 群馬大学との連携
2016年8月に群馬大学と締結した産学連携協定に基づき、当行と群馬大学がそれぞれ持つ技術・ノウハウ等を共有し、シナジー効果や地域におけるイノベーションを創出することで、地域経済活性化や地方創生に貢献してまいります。
- 連携協定事項に基づいた主な活動内容(2020年4月～2021年3月)
産学連携ニーズのある取引先企業の紹介(紹介件数：6件)
主なニーズ内容：健康食品の開発、素材の性能分析、ウイルスへの有効性検証、コーヒー焙煎機の無煙化 等

ぐんぎんビジネスマッチングシステムの導入

2019年9月より、コンサルティング営業力の強化と事務の効率化を目的に、「ぐんぎんビジネスマッチングシステム」を導入いたしました。本システムの導入により、取引先企業のニーズ案件情報をデータベース化することで、より高度なビジネスマッチングの実現を図ってまいります。

実績	2020年度上期	2020年度下期
紹介件数	1,662件	2,073件
成約件数	561件	930件

「群馬銀行クラウドファクタリングpowered by OLTA」の導入

2020年8月3日より、フィンテック企業のOLTA株式会社との共同事業として、「群馬銀行クラウドファクタリングpowered by OLTA」の取扱を開始いたしました。
本サービスは、お申込みから最短24時間以内に審査結果を回答する「オンライン完結型の売掛債権現金化サービス」です。
新たな資金調達手段として、取引先企業の短期・少額の資金需要に対応してまいります。

「経営者保証に関するガイドライン」への取組み状況

- 当行は、「経営者保証に関するガイドライン」（2013年12月5日「経営者保証に関するガイドライン研究会」より公表。）の趣旨を十分に踏まえ、経営者と保証契約を締結する場合、既存の保証契約の見直しのお申入れがあった場合、および保証債務の整理を申立てられた場合などには、本ガイドラインに基づき、誠実かつ柔軟に対応するよう努めております。
- さらに、当該対応が当行の融資慣行として浸透・定着するよう努めております。2021年3月末までの取組状況は、以下のとおりです。

取組状況

	2018年度 上期	2018年度 下期	2019年度 上期	2019年度 下期	2020年度 上期	2020年度 下期
新規融資件数(無保証)	3,065件	2,849件	3,156件	4,844件	5,274件	4,242件
新規融資件数	14,261件	13,036件	12,857件	19,115件	20,078件	14,131件
新規融資に占める経営者保証に 依存しない融資の割合	21.5%	21.9%	24.56%	25.3%	26.3%	30.0%
事業承継時の保証徴求割合 (前経営者・後継者双方)	6.4%	1.1%	0.8%	0.7%	0.6%	0.3%
同(前経営者のみ)	15.0%	16.6%	28.5%	37.9%	42.2%	45.6%
同(後継者のみ)	70.8%	68.0%	62.8%	51.0%	51.9%	49.6%
同(双方保証徴求せず)	7.7%	14.3%	8.0%	10.5%	5.3%	4.5%

※今般、公表するのは現時点の集計値であり、今後の精査によって変動し得るものです。

海外拠点ならびに業務提携先を活用した海外展開支援ネットワーク

海外進出支援体制

当行拠点	業務内容
海外取引支援室	国際業務支援 (貿易・海外進出サポート、為替リスクヘッジ等)
ニューヨーク支店	銀行取引全般
香港駐在員事務所	貿易・海外進出サポート 現地進出企業へのサポート 現地金融・貿易関連の情報発信 現地における業務提携先との関係強化
上海駐在員事務所	
バンコク駐在員事務所	
ホーチン駐在員事務所	

海外展開サポート強化に向けた取組み

- 2020年12月にベトナムホーチンに、2021年2月に香港に駐在員事務所を開設。経済成長が期待される中国および東南アジアで事業展開を検討するお客さまを国内外の両面からサポートしてまいります。
- 2021年1月にオンライン商談会を初開催。海外に販路を持つ日系商社と当行取引先企業との個別商談をアレンジし、海外販路開拓をサポートいたしました。
参加企業：8社(乾麺、調味料、こんにゃく、梅、納豆、漬物等の加工食品業者)

当行拠点ならびに業務提携先

所在国	当行拠点 (拠点人員)	海外提携先
日本	海外取引支援室(8名)	群馬県・国際協力銀行 国際協力機構・国際研修協力機構
米国	ニューヨーク支店(11名)	-
中国	香港駐在員事務所(2名) 上海駐在員事務所(2名)	香港貿易発展局 香港上海銀行・中国工商銀行
タイ	バンコク駐在員事務所(4名)	カシコン銀行 バンコク銀行
ベトナム	ホーチン駐在員事務所(2名)	HDバンク(トレーニー派遣1名) エグジムバンク・ベトナム投資開発銀行 外国投資庁・海外労働管理局
シンガポール	-	ユナイテッド・オーバーシーズ銀行
インドネシア	-	バンク・ネガラインドネシア
フィリピン	-	メトロポリタン銀行
インド	-	インドステイト銀行
メキシコ	-	パナメックス銀行 アグアスカリエンテス州・ハリスコ州 グアナファト州、ヌエボ・レオン州



(4) 金融円滑化と経営改善支援への取組み

取引先企業に対する金融の円滑化・経営改善支援は、地域経済の活性化に貢献するものとして、本部・営業店が一体となり積極的に取組んでおります。

○経営改善計画の策定支援

審査部審査業務室が中心となって、取引先企業に対して経営改善計画策定などに関する支援や助言を行うなど、コンサルティング機能の一層の発揮に努めております。

○外部機関・外部専門家との連携

支援にあたっては、中小企業再生支援協議会、地域経済活性化支援機構、経営革新等認定支援機関など外部機関・外部専門家との連携を図り、支援の実効性を高めております。

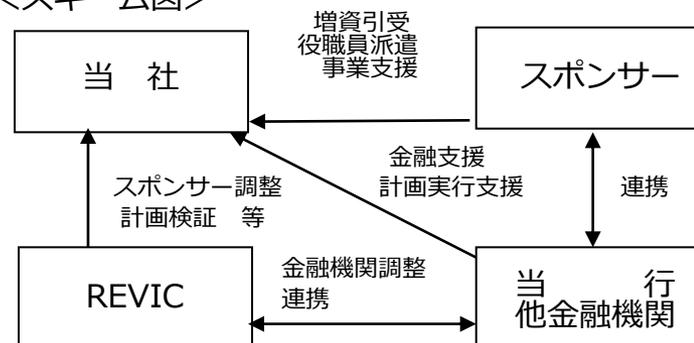
○各種支援手法の活用

グループ会社であるぐんぎんコンサルティングやぐんま地域共創パートナーズとも連携しつつ、取引先企業の経営状況に応じ、ぐんま地域共創ファンド等の再生ファンド、資本性借入金などの手法を活用した抜本的な再生支援に取り組んでおります。

○事例紹介

- ①当社は北関東を中心に多店舗展開する小売業者。同業他社やインターネット経由での販売普及等による競争激化により収益性が悪化。
- ②当社と当行、スポンサー企業で協議のうえ、地域経済活性化支援機構(REVIC)の企業再生スキーム申込みを決意。
- ③当行の金融支援ほかスポンサー企業による増資引受等を実施。
- ④計画開始から間もないが、概ね計画通りに業績・財務とも改善。今後も進捗サポートを継続中。

<スキーム図>



(5) 事業承継への取組み

営業店と本部が協働し、取引先企業の事業承継・M & Aニーズの把握に努め、適宜外部専門家と連携しながら、適切な提案・アドバイスを行っております。



○外部提携先との連携

事業承継に関わる各社各様の課題解決を支援するため、グループ会社のぐんぎんコンサルティングとの連携を本格化。2020年度中は、ぐんぎんコンサルティングと15社の取引先企業に対して支援いたしました。その他、外部専門家を紹介し54社の取引先企業の課題解決を支援いたしました。

○後継者不在の取引先へのM&Aによる事業承継支援

当行単独での支援、提携先の外部専門家による支援により、2020年度中には9社の後継者不在を理由にした譲渡ニーズのある取引先企業をM&Aにより事業承継支援いたしました。

<主な提携先>

ぐんぎんコンサルティング株式会社 デロイトトーマツ税理士法人 群馬県事業引継ぎ支援センター
株式会社日本M&Aセンター 株式会社ストライク

○提携先の外部専門家によるオンラインセミナー

取引先企業への情報発信のため、事業承継、M&Aに関するセミナーを開催いたしました。2020年度は新型コロナウイルスの感染対策を考慮し、オンラインにて開催いたしました。

2020年11月27日 「事業承継・相続オンラインセミナー」 講師：デロイトトーマツ税理士法人
2020年12月11日 「中堅・中小企業のためのM&Aセミナー」 講師：株式会社日本M&Aセンター

3. 地域の面的再生への積極的な参画

(1) 地方創生への取り組み

営業店の地方創生推進窓口責任者と本部関連部署の連携強化により、地方公共団体に対する支援を積極的に行っております。さらに、包括連携協定締結先へは、企業誘致や定住促進・雇用創出・観光促進等の具体的な提案を行い、地方公共団体と一体となり、地方創生に取り組んでおります。

地域経済への支援項目

地域資源を活用した起業、創業の事業化支援

地元企業の雇用創出につながる生産性の向上支援

再出発に向けた環境整備、事業承継支援等

当行が行っている主な支援施策

中小企業活性化
支援サービス

ぐんぎんビジネス
サポート大賞

ファンド
補助金デスク
PFI事業支援

事業性評価に基
づく最適なソリュー
ションの提供

ぐんぎん
新現役交流会

事業承継・M & Aの専担者配置

自治体との包括連携協定の締結状況

県内提携自治体(県、9市、2町)

群馬県、前橋市、高崎市、桐生市、伊勢崎市、太田市、渋川市、藤岡市、安中市、みどり市、下仁田町、大泉町

包括連携に基づく具体的施策

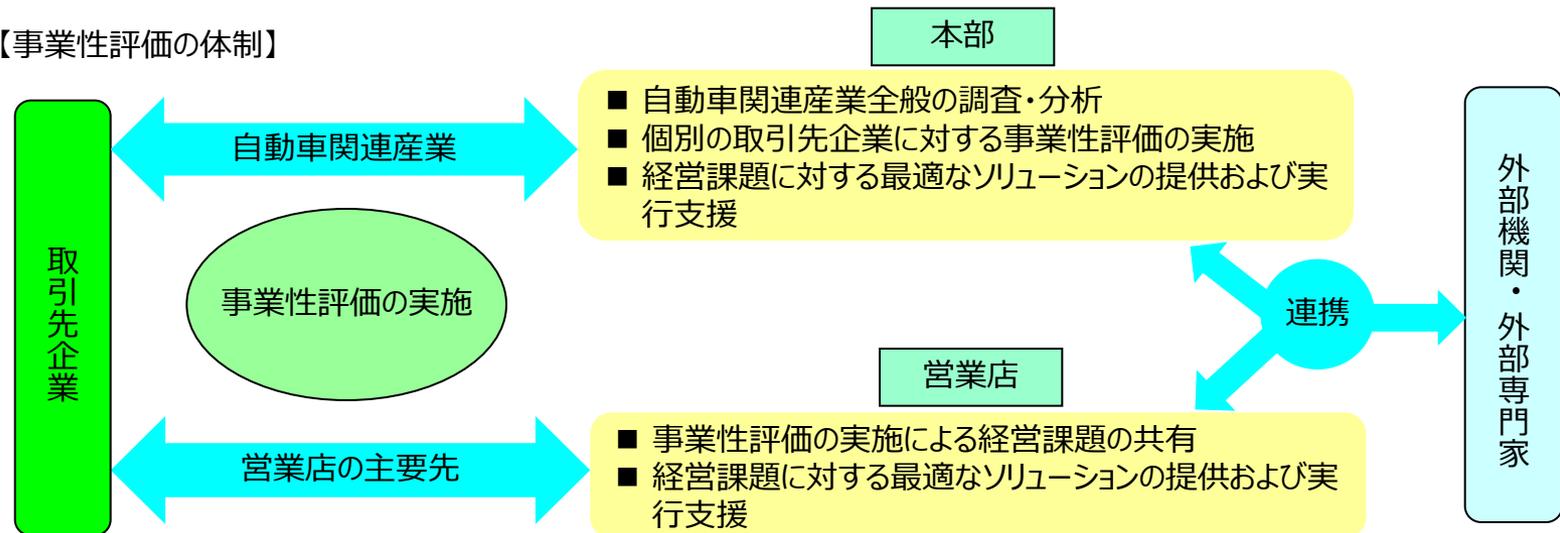
- ・「新型コロナウイルス感染症対策出張相談会」へ行員を相談員として派遣。
- ・温泉地支援企画（温泉応援団）による温泉地・宿泊施設の利用促進。
- ・太田市立太田高等学校にて金融リテラシー講座を開催。

(2) 事業性評価に基づく最適なソリューション提供

地域の基幹産業である自動車関連産業については、本部専担者が取引先企業を訪問し、事業性評価を行うとともに、自動車関連産業全般の調査・分析を実施しております。また、営業店では、取引先企業と経営課題の共有を行い、最適なソリューションの提供を行っていくため、事業性評価を実施しております。

- これまでに、自動車関連産業は16先、営業店の取引先企業は1,414先の事業性評価を行ってまいりました。
- 経営者との対話を通じた事業性評価により共通認識された経営課題に対して、本支店一体となって最適なソリューションの提供を実施してまいります。

【事業性評価の体制】

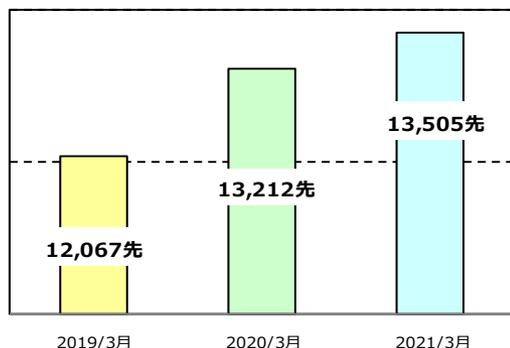


(3) 地域と一体になった地域活性化への取組み

「ぐんざん経営倶楽部」を通じた地域貢献

法人向け会員組織「ぐんざん経営倶楽部(入会金・年会費無料)」を通じ、定期的に経営に有益な情報を発信しております。また、各種イベントを開催し、新たな情報提供や知識の習得の場を提供しております。こうした企業経営のサポートを通じ、地域経済活性化に取組んでおります。また、「ぐんざん経営塾」の開講を通じて、次世代を担う後継者の育成に努めております。

会員数の推移



ぐんざんBusiness Report
(毎週水曜日 計49回配信)

ビジネス情報の
配信と提供

講演会の開催
(2020年度は延期)

2020年度：コロナ禍のため中止
(第1期～第7期修了生173名)

ぐんざん
経営塾の開講

ぐんざん
経営倶楽部

セミナー/
勉強会の開催

オンライン型 6回/358名
対面型 1回/43名

※2020年度につきましては新型コロナウイルス感染拡大を踏まえ、会員の皆様の健康と安全を最優先に考え、各種イベントの開講は中止とさせていただきます。コロナ禍での新たな取組みといたしまして、「オンライン形式」での勉強会・セミナー開催に取組んでおります。

○セミナー/勉強会の開催

開催日	テーマ	参加人数	開催日	テーマ	参加人数
2020年9月1日	「中小企業でも実現できるテレワーク導入セミナー」(オンライン型)	60名	2020年11月27日	「事業承継・相続オンラインセミナー」(オンライン型)	87名
2020年10月19日	過去の事例から学ぶ身の丈BCPセミナー(オンライン型)	50名	2020年12月1日	「業績を向上させる人材育成術」(オンライン型)	89名
2020年10月21日	「失敗から学ぶ経営学」(オンライン型)	18名	2021年3月11日	「営業担当者育成講座」(対面型)	43名
2020年11月18日	「強い会社をつくる社長学」(オンライン型)	54名			

(以下、新型コロナウイルス感染拡大を踏まえ中止・延期となった勉強会・講演会)

日程	テーマ	日程	テーマ	日程	テーマ
2020年4月9日	「強い会社をつくる社長学」	2020年7月7日	「女性リーダー育成講座」	2020年10月22日	「現場リーダー育成講座」
2020年4～6月	「幹部が知るべき財務管理」(全3回)	2020年7月14日	「会社を成長させるための心得」	2020年11月5・6日	「管理者育成講座」
2020年5月12日	「簿記・経理入門講座」	2020年8月20・21日	「若手社員育成講座」	2021年1月25・27日	「部下を育てる管理・監督者育成講座」
2020年6月11日	「経理担当者育成講座」	2020年9月24日	「中堅社員育成講座」	2021年3月4日	「世界の基本的変化と日本の構造改革」(講演会)

寄付を通じた地域貢献活動

2018年11月より取扱いを開始した「ぐんぎんSDGs私募債(寄付先支援型)」を通じ、寄付・寄贈を通じてSDGs達成へ貢献したいニーズのある企業向けに、私募債発行手数料の一部をSDGsの取組みを行っている団体等へ寄付する取組みを行ってまいりました。当行は、2019年2月26日に「群馬銀行グループSDGs宣言」を制定いたしました。従来から取組んできた地域貢献活動や地域経済活性化への貢献に加え、本商品を通じ、地域全体でのSDGs達成に向けた取組みをリードしていきたいと考えております。

寄付実績は次のとおりです。

〈寄付金額〉 2020年4月～2021年3月 112件 13,180,696円 (累計：234件 31,409,176円)



ぐんぎんSDGs私募債
寄付贈呈式(2021.2.15)



ぐんぎんSDGs私募債
寄付贈呈式(2021.3.16)

- 世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」の保護活動を支援する投資信託「富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド 愛称：群馬の絹遺産」の運用を通じて収受した運用管理費用(信託報酬)の一部を、群馬県世界遺産・ぐんま絹遺産継承基金へ第6回目の寄付(912,933円)を行いました。(第1回～第6回の寄付金累計額7,684,901円)
 - 尾瀬の自然環境保護を後世まで未永く守り続けることを目的とした投資信託「自然環境保護ファンド 愛称：尾瀬紀行」の運用を通じて収受した運用管理費用(信託報酬)の一部を、公益財団法人尾瀬保護財団へ第14回目の寄付(880,256円)を行いました。(第1回～第14回の寄付金累計額15,673,300円)
- ※寄付金は群馬銀行グループ(株式会社群馬銀行、ぐんぎん証券株式会社)の合算となります。

(4) 人材育成への取組み

取引先企業のライフステージに応じたコンサルティングを行うことができる行員を育成するために、業務別研修や、週末講座等についてWeb動画へ移行し実施しております。また、専門知識の習得のために各種資格取得を奨励し、積極的に行員を行外研修へ派遣いたしました。

		企 業 の ラ イ フ ス テ ー ジ			
		創 業 期	成 長 期	成 熟 期	衰退期・事業再生
業 務 別 研 修	人材開発室	財務分析・企業分析			
	ぐんぎん金融大学校	ソリューション営業・国際業務		経営改善支援	
週 末 講 座		業界動向			事業承継支援
	そ の 他	法人営業		事業承継支援	
そ の 他		FP技能士・中小企業診断士等資格取得			金融業務2級 事業承継・M&Aコース 資格取得
	高度な専門知識習得のため随時外部機関への派遣				

4. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

地域の皆さまに役立つ金融サービスの提供

「太田市空家等除却応援住宅ローン」の取扱い継続(2020年4月)

太田市が空家の除却に要する費用の一部を補助する「太田市空家等除却補助事業」に協力し、2020年度も「空家等除却応援住宅ローン」の取扱いを継続しております。太田市が行う同事業の補助金を利用して、空家除却後に住宅の新築または増改築を予定している方を対象とし、受給予定の補助金を自己資金とみなした特例審査を実施するとともに、お借入後に残高の一部を返済する「一部繰上返済」を行う場合の手数料を無料としております。

「きりゅう暮らし応援住宅ローン」の取扱い継続(2020年4月)

桐生市が市内への定住促進のために、住宅の建築、購入を行う方へ住宅取得費用の一部を補助する「きりゅう暮らし応援事業 住宅取得応援助成」に協力し、2020年度も「きりゅう暮らし応援住宅ローン」の取扱いを継続しております。桐生市が行う同事業の補助金の受給を予定している方を対象とし、受給予定の補助金を自己資金とみなした特例審査を実施するとともに、お借入後に残高の一部を返済する「一部繰上返済」を行う場合の手数料を無料としております。

SNSにおける情報発信(2021年3月)

LINE等のSNS公式アカウントにより、当行の商品サービス・キャンペーン情報やお役立ちコラムのご案内に加え、地方創生・地域経済の活性化に資する取組みの一環として県内観光情報等を継続的に発信しております。

資産形成・資産運用セミナーの開催

顧客本位の業務運営に基づく取組みの一環として、お客さまの資産形成に資する情報の提供や金融リテラシーの向上、アフターフォロー等を目的とする無料の各種セミナーを開催いたしました。

これまでは対面で開催しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、新しい生活様式にのっとり、オンライン形式で開催しております。

○資産運用オンラインセミナー

投資信託の運用会社と連携し、「米国株式市場の動向と今後の見通し」をテーマとしたオンラインセミナーを開催いたしました。多くのお客さまにご参加いただけるよう、平日夜間に開催いたしました。

○ママ向けオンラインセミナー

ママ向けフリーペーパー作成会社主催のオンラインイベント「うちdeママズパーティ in ぐんま」「きんようフェス」に協賛し、ZOOMを使用してセミナーを開催いたしました(7/9と9/10、12/18の計3回)。フリーペーパーに掲載した記事と連動し、「攻略せよ！おかねクエスト～アフターコロナの家計術～」 「攻略せよ！おかねクエスト～コロナ禍で考える医療保障・死亡保障～」と題して、家計改善のポイントや効率的な貯蓄方法、保険の選び方についてお伝えしました。



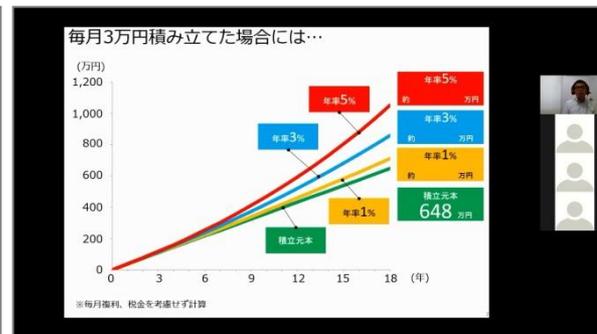
資産運用オンラインセミナー(2020.7.27)

参加者は各自のPC、スマホ、
タブレットで視聴



ママ向けオンラインセミナー(2020.9.10)

資産形成のための積立投資について説明し、双方向での意見交換も実施



5. 新型コロナウイルス感染症への対応について

新型コロナウイルス感染症の拡大により、影響を受けている取引先企業に対して様々な対応を行ってまいりました。

事業資金の相談について

(2020年2月5日～2021年4月1日累計先数)

新規借入相談	18,525先	28,947件※1
条件変更相談	660先	726件※2

※同一取引先から複数の借入相談があるため、件数ベースも集計。新規借入と条件変更を並行して相談している先を別に集計。

※1 新規借入相談 28,947件の内訳

新規案件受付	うち実行済	検討したが 現状不要	検討中	合計

制度資金「新型コロナウイルス感染症対応資金（※国の経済対策として、2020年5月1日から取扱開始）」の受付件数

案件受付中		実行済	
件数	金額	件数	金額
288件	5,240百万円	11,729件	227,840百万円

※2 条件変更相談 726件の内訳

条件変更受付	うち実行済	検討したが 現状不要	検討中	合計

資金繰り相談の体制について

1. 「資金繰り相談窓口」の設置
2. 支店長および担当者による訪問面談の実施
3. 「休日電話相談窓口」の設置
4. 「住宅ローンをご利用のお客さま向け相談窓口」の設置

温泉地応援企画として「温泉応援団」を結成（2020年6月）

新型コロナウイルス感染症の拡大で、客足が大きく落ち込んだ群馬の温泉地を応援する企画として、当行と当行グループの役職員による「温泉応援団」を結成いたしました。具体的には、当行と当行グループの役職員が、群馬県内の温泉地の宿泊施設の前払い式チケットを購入し、後日宿泊施設を使用する企画です。この取り組みにより、客足が大きく落ち込んだ群馬の温泉地の宿泊施設等の売上に貢献し、資金繰りの一助となりました。また、温泉地の宿泊施設等の利用を通じて、周辺の飲食店や商店などの消費を喚起いたしました。さらに、当行と当行グループの役職員が、温泉地を訪れることで、地元群馬の観光資源についてより深く知り、新たな魅力を発見する機会となりました。

その他の取り組みについて

取り組み名	概要
助成金活用に関する動画配信の開始	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、事業活動の縮小を余儀なくされた取引先企業に対し、助成金活用の動画配信をいたしました。（2020年4月）
「新型コロナウイルス緊急経済対策に係る助成金・補助金の無料相談会」の開催	新型コロナウイルス緊急経済対策に係る助成金・補助金のWEBによる無料相談会を開催いたしました。（2020年5月～7月）
群馬県へ新型コロナウイルス感染症対策に係る寄付の実施	群馬県が新型コロナウイルス感染症対策に係る寄付の受入を開始したこととともない、10,000,000円の寄付を行いました。（2020年6月）
群馬銀行グループの役職員による群馬県内飲食店応援について	新型コロナウイルス感染症の影響で、客足が大きく落ち込んだ群馬県内の飲食店を応援する企画として、群馬銀行グループの役職員による「テイクアウト商品購入」を実施いたしました。